

子どもの自立心について

今年度幼稚園教育研究会において“自立心”に力を入れて取り組んでいくこととなりました。子どもの“自立心”とは、下記の5つの具体的な姿だと考えました。

身近な環境に自ら関わり遊びに取り組む

…自分で「これをして遊びたい」「明日はこの続きをしたい」と自分で遊びを見つける

7人になって泳ごう



もうちょっと低くして泳ぎたい



何度も繰り返し遊ぶ

…「こんなふうにするにはどうしたらいいかな」「もっとこんなことができるといいな」と自分なりに思いやめあてをもって、試したり工夫したりして遊ぶ

一人で登れるようになりたい



足の裏と手に力を入れるといいよ

こんなふうに組み立てるとどうなるかな



ケーキのクリームみたいにつくりたいな



水の量を調節してみよう



どうやったら長く回せるかな

最後までやり遂げる（満足感や達成感を味わう、挑戦する）

…「できない」「やって」と諦めず、自分で最後までする

苦手な食べ物も残さず食べてピカピカになったよ



1回後ろを向くといいは



どうやったら登れるの？

自分で考えて行動する（予測、周りの状況を感じる）

…毎日していること（朝の準備、帰りの準備、次の日の準備、片づけ等）を教師や友だち、保護者の方に言われなくても自分でする友だちがしている様子を見たり、聞いたりして自分のしなければならないことを知る

机を運ぶときは重たいから友だちと一緒に



どんな遊びをするのかな。静かに先生の話の聞こうね



自分と相手の違いに気付き、相手を受け入れる

…いろいろな考え方があることを知る

強く手を振ったら友だちは痛くないかな



私はあの敵を倒したい！



じゃあ私はこっちね

これから幼稚園でのいろいろな経験を通して、上記の自立心の姿をたくさん引き出し、自信をもって小学校へ就学できるようにしていきたいと思ひます。つきましては、別紙アンケートにご協力お願いいたします。保護者の皆様のご意見を参考にして、よりよい教育活動にしていきたいと考えています。